



学校給食の調理場では、学校衛生管理基準に基づき、学校薬剤師さんによる定期衛生検査を年3回行っています。そのときは下の写真のように、普段、給食で使っている食器の洗浄状況に関する検査も行います。

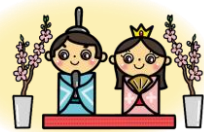
食器は使ううちにだんだん傷んでいきますし、とりわけ細かなキズに入り込んでしまった汚れを落とすのはとても大変です。みんなが使う食器をできるだけきれいな状態で長く使っていくことができるよう、これからも食器はていねいに、そして大切に扱ってくださね。



●検査のための専用の薬品や機器を用いて、目に見えない汚れを見えるようにすると、でんぷんや油による汚れが見つかることがあります。

●長期休暇中には、いつにも増して念入りに食器を手洗いし、清潔さを保つようになっています。

給食で味わう桃の節句献立



3月3日は「桃の節句」です。「ひなまつり」ともいい、女の子の健やかな成長と幸せと願う行事です。給食でも桃の節句にちなんだ献立を味わいます。

ひなまつりの行事食

ひしもち

ひし形に切った3色のおもちを重ねたものです。それぞれの色に意味があり、赤は「魔除け」、白は「清浄」、緑は「健康」を表すといわれたり、「桃の花」「雪」「大地」を表すともいわれます。健やかな成長への願いが込められています。



ちらしずし

お祝いにぴったりな華やかな料理です。具材として縁起物(えび、れんこん、まめ、錦糸卵、にんじん)や、旬の食材(菜の花、きぬさや)を使うことも多いです。



はまぐりの潮汁

はまぐりの貝がらは、もともと1つだった同じ貝同士としかぴったりと合わないことから、「貝合わせ」という宮中の遊びにも用いられていました。「よいパートナーと出会って、幸せに暮らせますように」という願いが込められています。



ひなあられ

ひなあられの4色(赤・緑・黄・白)は、日本の四季(春・夏・秋・冬)を表しているといわれ、「一年を通して幸せに暮らしてほしい」という願いがあります。ただ、もともとはひしもちを砕いて作ったので昔は3色だったそうです。



「あたりまえ」に、あらためて「ありがとう!」

2011年3月11日に発生した東日本大震災から15年が経ちます。被災地では暮らしや産業の復興のためにたくさんの人が力を注ぎました。給食でも津波で大きな被害を受けた三陸海岸のわかめを使っています。

大きな被害を乗り越え、今、わたたちが毎日、当たり前のように食事ができ、給食も提供できること、給食を食べる子どもたちの笑顔が見られることにあらためて感謝したいと思います。



一年の給食を振り返ってみよう!

給食準備について

- 教室や机の上を食事をするのにふさわしくして食べられましたか?
- トイレや手洗いはきちんと済ませてから席につきましたか?
- 白衣やぼうし、マスクなど給食当番の身支度はきちんとできましたか?
- 給食当番では、上手に配膳できましたか?



栄養について

- 毎日、おいしくしっかり食べられましたか?
- 給食にどんな食べ物が使われ、どんな料理になって出てきたか毎日学ぶことができましたか?
- 食べ物のおもな栄養の3つのはたらきに注意しながら、いろいろな食べ物をかたよりなく食べることができましたか?
- 朝ごはんは毎日食べられましたか?
- おやつは時間と量を決めて食べられましたか?



給食時間について

- 楽しい給食時間を過ごせましたか?
- 毎日の給食メモのおはなしをきちんと聞きましたか?
- 食事中、「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」などのあいさつはしっかりできましたか?
- みんなと食べる速さも合わせながら、楽しく会食できましたか?
- 食べた後はすぐに動かず、静かに休むことができましたか?

